

●特集●

子ども・子育て支援者講座 ····· 1~2

「あなたが大事の伝え方」「学んで育つ性」
まとめ&参加者アンケートより

シリーズ 内向タイプという生き方 ···· 3

「乖離する李徵」
県立高校教諭 森 俊博

マリオネットの抵抗 ····· 4

茨城大学大学院 金丸 隆太

ココロノアリカ vol.27 ····· 5

「情報」
水戸南高等学校 定時制同窓会会长 宮田 哲郎

送り迎え ····· 6

ほっと!HOT!スクウェア「イクメン講座」より
大内 清志

よしこの世界一周大冒険 ····· 7

「よしこの大ピンチその1」 杉野 美子

絵本の紹介&カイロ ··········· 8

「うさぎのくれたバレーシューズ」
「ありとすいか」
「はじめまして」
&”寝ながら脇腹を鍛える体操”

水戸子どもの劇場より ··········· 9

毎月の活動紹介
参加者募集

その他のお知らせ ··········· 10~11

事務所MAP 訪問型病児保育のご案内
寄附のお願い 広告

発行：認定NPO法人 水戸子どもの劇場

〒310-0912 茨城県水戸市見川2-82-11

TEL/FAX 029-255-0908

E-mail gekijo310@citrus.ocn.ne.jp

URL <http://mito-kodomo.securesite.jp>

LINE・メルマガも発行しています。



●子ども・子育て支援員養成講座より　まとめ●



地域で子どもと子育ちを支えるために
～わたしたちにできること～



水戸子どもの劇場では、CAP（子どもへの暴力防止プログラム）事業を実施しています。

5年前にCAPの研修の中でお話を伺った村瀬幸浩氏から、「子どもたちが何気なくやっているカンショーやズボンおろしも性暴力なんだよ。やられる側にはひどい心の傷つきがある」とお聞きしました。そして、日々放課後子ども教室などの活動中も同じようなことがおこっているのを目の当たりにして、子どもに関わる大人みんなが知っておきたいこと・子どもに伝えたいことだと思いました。

また、一昨年出版された大谷尚子氏の「あなたが大事の伝え方」を読んで、養護教諭や親だけでなく、子どもに関わるすべての人にとって基本の基となること強く思い、ぜひ講演をお願いしたいと思いました。

今回は、お二人の講師をお招きして、学童や放課後子ども教室、育成会など、子どもに関わる場面で私たちに何が出来るのか、どんなことが必要なのかと一緒に考えるため講座を開催しました。

2020.12. 4 「あなたが大事」の伝え方大谷尚子先生の講座に参加して

岩田 智子

2020年12月、会場は今までとはうってかわってアクリル板とオンライン機材に囲まれ、みなポツンポツンと離れて座り、どこか緊張感さえ漂っていました。もしかしたら開催できないかもしれない、そんな不安のなか、大谷尚子先生は中川裕子先生とともに水戸へお越しくださいました。

「人は生来、世話を受ける力をもっています」大谷先生の声は落ち着いていました。

人間の赤ちゃんは、周囲のかかわりを引き出す能力をもって生まれ、泣いたり笑ったり、身体全体をフルに使いながら、たくさんのサインを送ります。ヘルプサインを受け取った大人は、なんとか応えようと一生懸命工夫し、うまくいったり、いかなかつたり、右往左往します。こうしたやりとりの中で、赤ちゃんは「生まれてよかった」「自分は大事な存在だ」と認識していきます。この繰り返しは赤ちゃんばかりでなく、子どもも大人も、さらにはケアをする側にも同じ思いを育んでくれるそうです。

サインを出せる場がある、ここでなら何を話しても大丈夫、言えない時間すら待っていてくれる、という安心の場は、誰にとっても“ごはん”的に必要なものなのでしょう。そんな場を得ることで、人は自分のなかにある回復する力、優しい心、活躍する力を十分に発揮できるのかもしれません。

大谷先生は、安心・自信・自由が保証される場で個人として大事にされることの大切さを繰り返していました。子どももおとなも、そうした場所があつてほしい、ひとつでも持っていたいと思いました。コロナによって、いろいろなことが加速度をつけてかわっていく今、「あなたが大事」と伝え続けていくことの大切さ、小さくても伝わる場をつくることの大切さを、右往左往しながら、伝え合っていけたらと思います。

C A P



2020.12月4日(金) 大谷 尚子氏

「あなたが大事」の伝え方

養護実践研究センター代表、元聖母大学教授、茨城大学名誉教授。東京大学医学部保健学科卒業。日本養護教諭教育学会、日本学校健康相談学会などの設立にかかわる。長年、養護教諭の養成にたずさわり、「養護学」の構築に力を尽くしてきた。ジャパンマシニスト社刊「ちいさい・おおきい・よわい・つよい」編集協力人。



著書に「『あなたが大事』の伝えかた—保健室と養護学からのヒント」(ジャパンマシニスト育児新書)、「養護ってなんだろう『保健室の先生』といわれる私たちの仕事とその意味」(ジャパンマシニスト社)など多数

<12/4 大谷尚子氏 講演会 参加者感想より>

「あなたが大事」の伝え方の講座をききながら、今までの自分の子育て、放課後のスタッフとしてどうかと、いろんなことを振り返りました。自分の子育ては終わりに近づいていますが、これで良かったのか?いろいろ不安はありますが、今日のお話を聞き、改めて、娘、息子たちとの時間も大切にしたいと思いました。放課後のスタッフとしては、子どもとの関わりを大切にして、自分の役割を理解し、がんばっていきたいと思います。

学びの多い講座でした。ありがとうございました。どの子どももかけがえのない大事な存在である。あたりまえのことであるのにこれを子どもたちに感じてもらうためにはどうしたらいいか。子どもたちのヘルプサインをどう気づき、どう受け止めたらいいか。あらためて考えさせられました。問題行動はヘルプサインであるというのは周知の事実です。わかっていてもどうしたらいいかというのが課題だと思っています。「トラブル発生は真の問題ではなくかかわりのチャンスである」と考え、落ち着かせ理解する→受け止めて手当てし見守る→回復を喜ぶという一連の行動の実践者の生の声を聞くことができて良かったと 思います。この実践の積み重ねが子供に「あなたが大事」を伝えていくのです。そして、憲法の話での「人ではなく個人なのだ」というところでは私にとって大きな驚きでした。ひとりひとりが大事な存在。あなたが大事な存在。伝えていきたいですね。

12月18日(金) 村瀬 幸浩氏

学んで育つ性、大人は何ができるか ～家庭、学校や子どものいる施設、社会のあり方を見つめ直す～

東京教育大学(現筑波大)卒業後、私立和光高等学校保健体育科教諭として25年間勤務。この間総合学習として「人間と性」を担当。1989年同校退職後、25年間一橋大学、津田塾大学等でセクソロジーを講義した。現在一般社団法人“人間と性”教育研究協議会会員、性と性教育の季刊雑誌『sexuality』編集委員、日本思春期学会名誉会員。



(撮影 立川則人)

著書に「おうち性教育はじめます」KADOKAWA)、「タジタジ親にならないために～子どもと性、必読25問」(子どもの未来社)など多数

<12/18 村瀬幸浩氏 講演会 参加者感想より>

性は学ぶものであることの大切さを強く思いました。

家庭では、自己肯定感を高める働きかけをして、公の場で性教育の時間があればと思います。

男性と女性は、体の仕組みが違うので、本来は補う関係であるべきと考えます。それが支配する側とされる側になってしまるのは、人間として、持っている部分なのでしょうか。そこは学ばないと分からないと感じます。

これだけ寿命が伸びたのに、効率を求める社会の中では、早さばかりが追求されます。もっと時間をかける大切さも学ぶべきかと思いました。

日頃、子どもと関わる仕事をするうえで、本日の講座はとても参考となり、勉強することが出来ました。

「自己肯定感を高めたり、おとしめたりする働きかけ、ふるまい」改めて、先生のお話を伺い、学びました。心がけていきたいと思います。

「おうち性教育はじめます」を購読させて頂きました。子どもを守るための教育の大切さを痛感しました。

我が子が子どもの頃に読んでいたら、もっと子どもと関わることができたと思いました。

シリーズ「内向タイプという生き方」

乖離する李徵

県立高校教諭 森俊博

中島敦の「山月記」は、芥川の「羅生門」、漱石の「こころ」と並んで、高校の現代文の教科書には必ず使われている定番の教材である。したがって、誰もが高校時代にこれを読んだのではないかだろうか。小生も教員生活の四十年の間毎年のように授業で読んでいた。それでも、なかなか分かりにくいテーマなので、今回は人格の「乖離」による生きづらさという文脈で改めて読み直してみたい。

さて、主人公の李徵(りちょう)は、言うなれば国家公務員上級試験のような超難関の試験に合格するほどの優秀な人物だったのだが、何年もたたないうちに役人を辞め、詩人になろうとして一人で創作活動を始める。本文の冒頭にはこれだけしか書いてない。だから、李徵という人はどのような人なのかは行間を想像して読むしかない。しかし、これがまた小説を読む楽しみでもある。

多分李徵は成績が優秀なので、適性を考えてというよりは一番難しい試験に挑戦したかったのかもしれない。合格することだけが目的だったのだ。だから、仕事に就いてみて、改めて役人仕事は自分の適性に合っていないかったことに気づいたのではないか。東大医学部を目指す人にもこのようなタイプがいそうである。

それにしても、文学的な才能と実務能力とはずいぶんと違う。実務能力とは決まっていることを演繹的に、効率的に処理する能力であって、イマジネーションや創造力を駆使してゼロから作り始める文学的な才能とは正反対とも言える。だから、その両方の才能を兼ね備えている人というのはなかなかいない。たまに小説を書く政治家とか、詩を書く実業家がいるが、そういう人の小説や詩など胡散臭くて読む気がしないのは、単なる小生の偏見に過ぎないのだろうが、後に李徵の詩を評して友人の袁修(えんさん)が、一流になるにはどこか欠けたところがあると感じたのは、李徵には実務能力同様、文学的なセンスも中途半端だったからではなかつたか。

李徵は、実は優秀であるとは言っても、余裕で試験に合格していたのではなく、ギリギリ合格していたのかもしれない。集団があれば、自ずとそこには序列が存在する。東大生の中にも多分ピンからキリまであるように、李徵も実際に仕事を始めてみると同僚の実務能力の高さに驚き、自分のプライドは粉々になり、恐れをなしたのではないか。そして、謙虚に自分の能力のなさを認めず、コツコツ努力をするのも嫌で、そこから逃げ出したのだ

と読んでみたい。

詩人になるというのは実は逃げの方便で、無意識に探った行動に違いない。つまり、詩人は他者と比較されずに済むから自分の世界に安住できるのだ。しかしその反面、世間との繋がりは途絶する。一種の引きこもりになる。しかも、詩人としての才能も中途半端だとするとますます生きづらさは助長されるに違いない。

しかし、このような性格のくせに、いつの間にか結婚していて子どもまで居るというから失笑してしまう。いや、この家族が李徵にとっては唯一の癒やしであり、社会との接点としての大変な存在だったのかもしれない。そこで、この妻子のために生活苦から脱出しようとして、健気に再就職を決断する。しかし、上手くいくはずがない。出張先でとうとう発狂し、失踪してしまう。

場面が変わり、袁修(えんさん)という高官が出張先で虎と遭遇する。しかし、その虎の声を聞いてそれが元同僚の李徵のそれであることを悟る。失踪していた李徵は虎になっていたのだ。李徵にとっては、袁修は唯一の友人であった。そこで、この後は袁修による李徵のカウンセリングになる。その中で、李徵は自分が虎になってしまった理由を「臆病な自尊心」と「尊大な羞恥心」によると自己分析する。この修飾関係の捻れた表現をどのように解釈するかはよく問題になる。

多分、李徵は表面上尊大な態度をとる自尊心の強いキャラクターを演じていたが、実はウラに臆病で恥ずかしがり屋な性格を隠していたのだ。ウラ人格は、オモテ人格にとては見たくない抑圧して切り離したくなる人格である。だから、彼は今までオモテ人格だけで頑張って生きてきたのだが、とうとう疲弊してしまったのだ。

現代でも、オモテ人格とウラ人格とが乖離し、その乖離が大きくなると「死にたい」「殺したい」になり、その結果としての自殺や無差別殺人に及ぶ事件が多発しているが、李徵が虎になるというのは、人間李徵が自殺したことを象徴的に表現しているとも読める。

では、なぜオモテ人格とウラ人格とが乖離すると「死にたい」「殺したい」になるのか。ウラ人格というのは天真爛漫な飾り気のないその人の本来の核になっているもので、これは他者との接着剤になるのである。つまり、これを出していると可愛く見えるのだ。ところが、社会性を大事にするオモテ人格を強化してしまうと、表面的な繋がりしかできないのである。すると、誰とも繋がっていないという淋しさが生じ、悲しくて自殺したくなり、怒りが湧いてくれば「殺す」になるのだ。李徵がそれに気づき、弱音を吐けていたら話は違っていたらどうう。



マリオネットの抵抗

茨城大学大学院 金丸隆太

巢ごもり需要でますます利用が増えているらしいオンライン通販ですが、私もよく利用します。一番使うのはAmazonで、調べてみたら2000年12月が最初の利用でした。注文履歴はある種の日記のようで、見ていると想い出が蘇ってきます。使っている方はご存じかと思いますが、AmazonはレコメンドエンジンというAIを搭載していて、閲覧や買い物履歴に合わせてお薦め商品を提示してきます。確かにこれは良いかもというお薦めもあったりして、そこから購入した注文履歴もありました。

インターネットとAIの発達によって、このように個人の趣味嗜好に合わせた広告の表示がどんどん増えてきました。大手広告代理店の電通によれば、2019年からインターネット広告費がテレビ広告費を上回っています。ひとり暮らしをしている大学生は、テレビが無い人が増えていますし、あってもゲーム用という学生もいます。インターネットへの広告出稿が増えるのは、テレビを見る人が減っていることが最大の理由でしょうが、インターネットなら相手に合わせた広告を選んで表示できるというのも大きな理由でしょう。

過去の購入履歴や、ネットの検索履歴等に合わせて提示する広告を、ターゲティング広告と言うそうです。細かく分けると色々あるようですが、皆さんが多く接するのは、検索履歴やサイト訪問履歴を元に表示されているであろう、広告でしょう。

例えば、帽子を買おうと思ってネットで帽子を検索したり、通販サイトで帽子を見ていたりすると、他のサイトを見ていても帽子の広告が表示されるようになるヤツです。

これは広告を作る方にとっても見る方にとっても、非常に効率の良い方法のように思えます。しかしこの広告で、失われている「偶然の出会い」が多數あることでしょう。大学生の論文指導では、必ず文献検索について教えます。基本はやはりインターネットのデータベース検索で、今時は自宅にいながらパソコン上で様々な資料を検索し、PDFファイルで読むことができます。

しかしこの方法では「調べたいこと」しか分からぬのです。いや、調べたいことが分かれれば良いじゃないかと思うでしょうが、図書館を想像してみて下さい。本を探しに図書館に行き、目当ての書棚の前に立ちます。すると、その周囲にある本の背表紙も目に入ります。あるいは振り向けばジャンルの異なる本が並んでおり、そこから思わずヒントを得ることもあるのです。普通の図書館だとこういう出会いが起きます。こういう、本棚

に本が並んでいて自由に閲覧できる普通の図書館を開架式と言います。一方、図書館には本が全て倉庫にしまわれている閉架式というものもあり、その代表は国立国会図書館です。ここはありとあらゆる本がありますが、見たい本を申し込んで倉庫から出してもらわなければなりません。運命の出会いは起きません。

学生が卒論を書いたり、研究者が投稿論文を書いたりする上で、図書館や本屋をぶらぶら歩いて、意外なアイデアを思いつくことは、頻繁には起きませんが、起きた時の効果は抜群なのです。一部の天才を除いて、自分で思いつくことと言うのはたかがしれているのです。これを強く言わないと、今時の学生はネット検索でしか資料を探しません。

ノーベル物理学賞を受賞した青色LEDは、実験機械の調子が悪いときに偶然生まれたというのは有名な話です。そして、機械の調子が悪からうが、実験を続けたから生まれたのであって、それはやはり必然であったとも言われています。何であれ、自分の計画だけを律儀に守って進めても、自分の可能性を超えることはありません。偶然の出来事が生じる可能性を高めるために、余白部分を残して進めていく先に、新しい誕生の舞台が待っているわけです。

ある日Amazonで本を検索していたら、お薦めの本として見覚えのある表紙が画面に映し出されました。私の本でした。それもそのはず。Amazonで買ったたくさんの本を資料にして書いた本なので、当然関連書籍として候補に挙がったわけです。著者に自分の本を薦めてくるなんて、AIもまだまだなど苦笑いだったのですが、なんとも言えない恐怖感に駆られて、笑顔は消えました。AIに薦められるがままに趣味嗜好を操られ、物を買わされ、どこかに行かされる、レールの上を走らされていくような錯覚を覚えたのです。このままだと、寿命が近づいてきたら葬儀屋を薦められるかもしれません。怖くなつたので、通販サイトを適当に巡回して、表示されるターゲティング広告をめちゃくちゃにしてみました。そんなことをしている時点で、私はAIに操られている人形なのでしょうか。糸を切られたらその場に崩れ落ちてしまうなどということの無いように、今日も本屋をぶらぶら歩いています。

デジタル化、モバイル化が進み行く昨今、世界にはありとあらゆる情報があふれています。今や人の周りには、日常生活やテレビ、雑誌からの情報だけでなく、スマートフォンやタブレットを通じたSNSやアプリからも情報が飛び込み、いわば情報の波に揉まれているような状況であると言えるでしょう。望むと望まざるとにかかわらず、どこからか情報はやってきて、自分の手元に届きます。ある時は言葉、ある時は絵や画像、文字。匂いや触れるもの、感じるもの、考えるもの。自らの五感を通して届くすべては、一種の『情報』です。

さて、あなたの脳はその情報に翻弄されてはいないでしょうか。頭の中に飛び込んでくる情報によっては、それに戸惑いや怒り、焦り、不安、困惑など、不快な気持ちを抱くことも少なくないのではないかと思います。そんな時、私達の脳みそは情報に左右され、踊らされているのかもしれません。人間はちょっとした情報でも、それに感情を揺さぶられています。最近耳にするようになった『コロナうつ』という状態も、ある意味では情報によってもたらされた不安な感情が心身に影響を与えていたりする状態であると考えます。

そのぐらい、人間の奥深くにまで『情報』は入り込んでいるのです。

私達は普段、意識しなければ気付けない程、日常的にたくさん情報に触っています。家族との会話、仕事上のコミュニケーション、移動のための運転や、ふとした時に目を落とすスマホなどなど——。全ては自分の元に届く『情報』を自らの脳が処理している一瞬一瞬の出来事です。でも、それが積もり積もっていくと、脳はどこかで処理能力の限界を迎えます。そんな時、身体には得も言わぬ疲労感や不快感が生まれるでしょう。でも様々な理由によって休めなかったり、休まなかったり——。結局、一日の終わりには疲労困憊。

それはもしかしたら、自分にとって『情報過多』な状況なのかもしれません。

最近私は、自分の身の回りにある現実を『情報』だと思って触るようにしています。私の脳は不器用なので、そうやって意識しないと情報を取り込み続けてあつという間に疲弊してしまうからです。最初は、なぜ疲れてしまうのか分かりませんでした。何だかやる気が起きなかったり、元気が出なかったり。ちょっとしたことすぐに疲れてしまう自分自身に大きな劣等感を覚えて、気分が落ち込むことも多々ありました。

考えることは大事だけど、考えないことも大事。自分が思っているよりも脳は疲労しているんだと分かって、少し楽になりました。今日もひなたぼっこをするネコのようにボーッとしたいと思います(笑)

でも、今になって思えばそれは『情報過多』な状況だったのです。

そう考えるようになってから、暇だからといってむやみやたらにスマホを触ろうとするのは控えようと気を付けるようになったり、頭の中で考え方をし続けるのも途中でやめようと思ったりできるようになりました。不安な気持ちに押しつぶされて、頭の中で考え方グルグル回ってしまいそうなときは「考えない考えない……」と自分に言い聞かせて、そこで脳をストップさせるようにして見ました。すると、少しづつ身体の疲労が取れていくのが分かりました。鉛のように重たかった身体も徐々に動かせるようになり、今では少し心も楽になりました。ああ、こんなにも自分は『情報』によって脳みそを疲れさせてしまっていたのだなあ、と実感するに至ったのです。

もちろん、脳のキャパシティは人それぞれですから、同じ量の情報に触れても大丈夫な人っているでしょう。でも大丈夫じゃない人っています。今の自分にとって身の回りの情報は多すぎないかどうかを意識してみることも、これから時代を楽に生きるために必要なスキルになって来るのではないでしょうか。自分の情報の器の大きさを自覚し、意図的に身の回りの情報を取捨選択してみる。そうすれば、本当に必要な情報が自分の手元に届きやすくなったり、思ったよりもスッキリした気持ちになり、どこか重く感じていた肩の荷が少し軽くなるかもしれません。

あなたの脳は情報過多になつていませんか？

もし思い当たる節があるようなら、試しに身の回りにある全ての事を『情報』だと思って触れてみて下さい。全ては情報。それを脳が頑張って処理している。その意識を持つだけで、ゴチャゴチャだと思っていた状況が整理されて、情報に翻弄されて疲れていた自分の脳を、少しは休ませてあげられると思います。そして目を閉じ、頭の中を空っぽにする無の時間をほんのちょっとでも作ってみましょう。するとたくさんある情報の中から、より大事なモノを拾い上げる余裕が生まれて、本当に必要な事だけを手元に置いておけるようになるかも。

ボーッとする時間って、作ろうと意識しないと作れないものなんだなあ、と改めて感じたのと同時に『脳を休ませる』ってこんなに大事なんだなあ、と自覚した今日この頃です。

私のうちでは保育園の送り迎えは主に私がやっています。それで気づいたんですが、ここ何年か、私と同じタイミングで送り迎えに来る保護者にパパが多い気がするんです。

私の場合、朝はだいたい7時半から8時ごろに行くことが多いんですね。そこで毎朝10組くらいと顔を合わせます。その中で6、7組はパパと一緒に登園しています。ママよりパパの方が多いんですよ。時間的に早いので出勤前のパパの割合が多いのかもしれませんが10年前から比べると明らかにパパの割合が増えています。

2017年のウェブサイトの送り迎えについてのアンケートでは「ママが行っている 60%」「パパが行っている 4%」「同じくらい 36%」ということは、8割がたママが行っているんですね。アンケートが女性誌のWEB版子育て情報サイトなので多少偏るかとも思いますが、やっぱりママの割合が圧倒的なんですね。仕事が忙しいパパが多いんですね。

昨年NHKの特集で引きこもりについてやっていましたが、40代以上の中高年の引きこもりの原因のトップは「退職」でした。仕事を辞めて心に穴が開いちやうんでしょうかね。仕事のやりすぎも考え方ですよ。忙しい中でもパパが送り迎えすることにはメリットがあるそうですよ。保育園の園長であり、保育士や子育て中の人向けの情報を発信している「まゆあ」さんによると、メリットばかりでデメリットはないそうです。

●メリット① 子どもの成長が分かる

保育園では友だちや先生から沢山の刺激を受けます。その刺激は、家にいるだけでは決して体験できるものではありません。集団の中で遊ぶ姿は中々見る事ができませんが、送迎の時にその姿を垣間見る事ができます。

●メリット② 子どもの裏の顔も分かる

驚くかもしれません、子どもは小さいながらに顔を使い分けていることがあるのです。家では甘えん坊で何もしないのに、園ではしっかりと身の回りのことをするといった具合です。そして、不思議な事も起こります。園で話していた子どもが、保護者がお迎えに来た途端、急に恥ずかしそうにしたり、黙ってしまって何もしやべらなくなったり…そして、園の外にでると不思議とまた元気になる。園での知られざる顔を知る機会になりますし、園としても、家での様子を垣間見ることができるほっこりする瞬間になるのです。

●メリット③ 担任の先生に子育て相談ができる

初めての頃は、パパから先生に話しかける事がしづらいと思います。保育士たちもそれは同じで、少し緊張したりもするのですが、なんとか話をしようとしています。それが、繰り返し送迎してい

ると、何となく先生がどんな方なのかが分かるようになります。そこで話すことへのハードルが低くなっています。そうなってくると、家で困ったことがあった時に、すぐに相談することができます。保育士は保育のプロですから、相談にのってくれます。

●メリット④ 子どもと接する時間の増加

特に迎えに行ったときのほうが多くなりますが、子どもと接する時間が多くなるのは大きなメリットです。一緒に帰ってきて、一緒にお風呂に入る、ご飯を食べる、布団に入るどれも子どもにとって嬉しい事ですね。パパのストレス軽減にもなりますよ！

●メリット⑤ ママの負担がかなり減る

パパが送迎できれば、その分ママの負担は減ります。それがたとえ10分、20分だとしても、それだけの時間ができるのはありがたい事なのです。

●メリット⑥ 社内の子育てパパのモデルケースになれる

社会では少しずつ男性も子育て参加を！という風潮が強まっていますが、男性の育休取得率などを見ても、認知や理解度は低いです。育休取得率は先進国で最低水準であることが、それを物語っています。社内で前例がないという理由で育休が取れなかったり、理解されないという事もありますが、自分がモデルケースになり、前例を作ろうとする方も中にはいます。

また、企業単位で子育てをする社員向けに独自の取り組みを行っている会社もあります。

今度はパパが送迎することで保育園側にどういった良い事があるのかを紹介します。

●パパならではの視点で家庭の様子が分かる

●保育園がパパ同士のつながりを生むこともある

●男性が出入りすることで防犯効果も

保育園等は女性が多く働いている場所です。安全対策などの園でも行なっていますが、それでも男性の力には勝てない事もあります。女性だけだと狙われやすいですが、男性の出入りがあると不審者も近寄りにくくなるのではと考えています。男性保育士が増えている要因として、そういった部分での活躍も期待されているという事も挙げられます。送迎するだけで、安全な保育園作りの一端を担う事ができるのです！

保育園に限らず幼稚園でも学校でも男性の関りがメリットを生むことは多いと思いますからパパとしてもどんどんかかわっていきましょう！



よしこの世界一周大冒険

「よしこの大ピンチその1」

by 杉野美子

オンラインスクール「大人の世界一周アカデミー」もおかげさまで6期生が学んでいます。私の体験が皆さんの夢を実現するお手伝いになっていることを実感し嬉しいです。私は失敗は財産だと思っています。私がピンチをどう乗り越えたかという話から生きる知恵、なんとかなる！と感じていただければ嬉しいです。



<よしこの大ピンチその1>

1年間の世界一周での11番目の訪問国はアメリカでした。

2018年11月中旬、寒い寒いニューヨークでの話です。最初の3日間はチャイナタウンのゲストハウスに泊りました。回りは中華屋さんばかり、喋っている言葉も中国語ばかり。まるで中国に旅行に来たみたいでした。

そのあとはニューヨークの郊外のアパートの1室を借りました。民泊、Airbnbで探した部屋です。最寄りのバス停まで高速バスに乗り、その後グーグルマップを見ながら歩いていました。

通りの名前を見ながら歩くこと10分。スマホのバッテリーは18%。寒いとバッテリーの減りが早いなと思っていたらなんと突然スマホの電源がおちました。まさかのバッテリー切れ。うわーーー、地図が見られない。アパートにたどり着かない。うわーーー、寒い中迷子！

どうする？どうする？頭まっしろ！

落ち着こう、落ち着こう。

念のためにアパートの住所を紙に書いていたはず。



あつた！

ほっとして紙を見たものの、この通りはどこ？私は今どこにいるの？地図の読めない私は世界中で迷子になっている。まあ日本でもしょっちゅう迷子になっているが。

とりあえず通り名の標識を見ながら歩いたら見つかった。ほつ。でもこの通りのどこにあるんだろう。建物を見ながら歩くと見覚えのある色と形のアパートがあった。これだ！

メモしていたわけじゃないが部屋を選ぶときに外見を良く見て決めたかいがあった。そして玄関の番号や部屋の番号もメモしていたのでプッシュして無事部屋にたどり着いた。

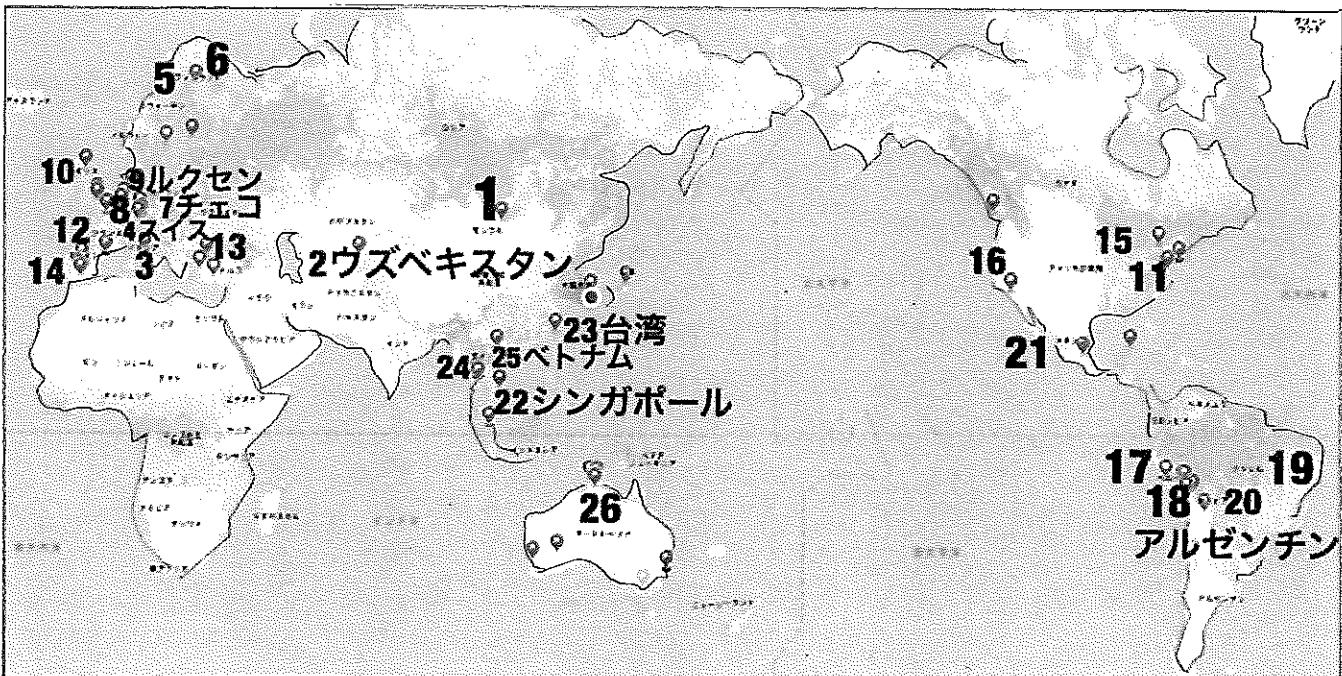
ふうーーー。ベッドに倒れ込んだ。また今回もなんとかなった。

これ以来、移動のさいは紙にホテルやアパートの住所と電話番号を書いておくことにした。

スマホが使えなくなってしまって、もちろんスマホを盗まれることもあるわけだし。

それでもなんとか宿にたどり着くように準備をした。ピンチのたびに経験値があがる。

まさに失敗は財産だ。



●絵本の紹介●

「うさぎのくれたバレエシューズ」

文：安房直子 絵：南塚直子 出版社：小峰書店

バレエを習う女の子とウサギ達のおはなし。
バレエが上手におどれない踊りの大好きな女の子に、山のくつやからプレゼントが届く。桜の木の下でうさぎのバレエ団と踊り・・・メルヘンの世界に。
桜の満開の季節にぴったりです。風、ちょう、花びらになっておどる
楽しさが魅力です。



「ありとすいか」

作・絵：たむら しげる 出版社：ポプラ社

ある夏の午後、すいかを見つけたありたちは、巣に運ぼうとしてみんなで力を合わせて押しますが、びくともしません・・・。
沢山のありが、おいしそうな赤いすいかを運びます。あり一匹一匹の表情や家の中の様子を見ていると、自分も楽しくなってくる絵本です。



「はじめまして」

作：新沢としひこ 絵：大和田美鈴 出版社：ポプラ社

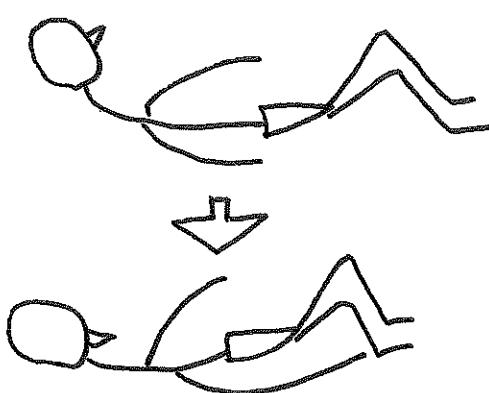
「♪～はじめましての、ごあいさつ～」で始まる童謡絵本です。
繰り返しのシンプルなリズムが頭の中に残ってつい口に出してしまいます。
色々な生き物や最後は椅子まで歌い出す、笑顔がいっぱいの絵本です。
幼児向けお話会の導入に読むことがよくありますが、読みほうも優しい気持ちになります。一緒に歌いながら読んでみませんか？



●カイロのコーナー●

寝ながら脇腹を鍛える体操

膝を立てて仰向けに寝ます。おへそを見るように上体を少し
挙げます。そこから、右足にタッチ。
最初のおへそを見る体勢に戻してから、今度は左足にタッチ。
これを繰り返すと腹筋と同時に脇腹も鍛えられます。
運動不足にお試しください。



毎月の活動 (その他 文化創造体験活動、自主活動なども開催しています)

*内容は変更になる場合もあります、お問い合わせ下さい。

<p>おもちゃ貸し出し</p> <p>エルマークラフ 対象：幼児の親子 *申込制</p> <p>毎週水曜日：水戸こどもの劇場事務所 (各時間1組限定) 参加費：無料</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 11:00~11:45 ② 12:00~12:45 ③ 13:00~13:45 <p>○お申し込みは HP→申し込みフォーム、またはお電話で！事務局 029-255-0908</p> <p>*おもちゃの貸し出しあり（貸し出しありは、要会員登録か会員外1回300円）</p>	<p>多世代交流</p> <p>たまり場「はやま庵」 *申込制</p> <p>④ 毎週月曜日 10:00~12:30 無料 水戸市老人福祉センター葉山荘内和室 1日あたり5組10名程度 ○お申し込みは葉山荘まで 029-243-5508</p> <p>*お休みすることもあります。 現在開催中かどうかについて は、お問い合わせ下さい。</p> 
<p>ガレッジセール</p> <p>月1回程度 火曜日 11時~14時 水戸こどもの劇場事務所となりトレーラーハウス 子ども服や雑貨日用品などをご覧下さい。 *日程についてはお問い合わせ下さい。</p>	<p>ガフの会 毎月読み聞かせ会をしています。 東部図書館 2F 第1・5土曜日 14時~14時半 見和図書館 第3土曜日 14時~14時半 参加費：無料</p>
<p>comodo (コモド) 対象：大人 *申込制</p> <p>月2回程度 10時~12時 オンラインの場合あり 子どもに、子育てに、不安を抱えている家族のサロン 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F）</p> <p>○お申し込みは HP→申し込みフォーム、またはお電話で！事務局 029-255-0908</p>	<p>みとぴよ音楽隊♪ ファミリープラスバンド 毎月5回程度 9時半~12時(対象：大人 子連れOK) 楽器の演奏を楽しんでいます。 依頼演奏もお受けしています！ 参加費：要活動会員登録（年3千円） 初回1000円・毎回200円 *練習場所等についてはお問い合わせください。</p>
<p>多胎児サークルかるがも *申込制 双子ちゃん三つ子ちゃんを持つ親子のサロン 限定4組 オンラインの場合あり 月1回金曜日 時間：10:00~12:00 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F）</p> <p>○お申し込みは HP→申し込みフォーム、またはお電話で！事務局 029-255-0908</p>	<p>ウクレレ&ギターサークル♪「ピコ」 対象：大人 場所：事務所 毎月1回程度 10時半~14時(子連れOK) ゆる～くウクレレやギターを楽しむ会です！ 参加費：会員無料、会員外1回300円 *見学できます、気軽に問い合わせください。</p>
<p>ぽかぽかつどいの広場 (水戸市受託事業) 毎週火・水・木・金・土 10:00~15:30 (日・月・祝日閉館) 12:30~13:30は消毒清掃のため閉所いたします。 場所：水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F） 未就学児の親子を対象に、交流の場を提供しています。 毎月講座開催中！参加費：無料 ○お申し込みは、ぽかぽかつどいの広場 090-8348-5375まで</p>	<p>*申込制（1週間前より受付） 午前の部 10:30~12:30 午後の部 13:30~15:30 各回先着3組8名まで</p>
<p>子育てトークタイム 対象：幼稚園生～高校生の保護者 毎月第1土曜 12:30~14:00 参加費：無料 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F）ほか *申込制 ○お申し込みは HP→申し込みフォームかメールで</p>	<p>CAPで子育て 対象：大人 毎月第4水曜 10:00~12:00 参加費：無料 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス2F）ほか *申込制 ○お申し込みは HP→申し込みフォームかメールで</p>
<p>室内ゲームの会「On the table」 対象：小1～大人 毎月1回、土曜か日曜（不定期） 10時~15時 水戸こどもの劇場事務所で、カードゲームやボードゲームで楽しく遊びます。 参加費：無料 出入り自由</p>	<p>ほっと！HOT！スクウェア ファミリー情報番組 毎週土曜日 15時~16時 毎週火曜日（再） スタッフはみんなお父さんお母さん、生活の中で気づいた疑問、得た情報を放送中です！ ラジオFMばるるん 76.2MHz 放送中！ *スポンサーも募集中！</p>

●訪問型病児保育“ぶちぶり”のご案内●

対象：水戸市居住の生後6ヶ月～小学生までのお子さん

実施場所：水戸市内の利用する児童の自宅

利用時間：原則として8時～20時まで

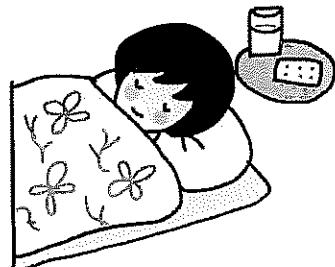


水戸市受託事業として水戸こどもの劇場が実施しています。

病気のお子さんを、研修を受けたスタッフが登録のあったご家庭に伺って見守ります。

事前登録、医師連絡票が必要です。

その他詳細は、水戸こどもの劇場ホームページをご覧ください。



*登録会を開催しています。(要予約)

(お問い合わせ) TEL029-255-0908

会員募集中！

入会は、子どもから大人まで。

正会員	入会金	500円
	月会費	1,000円
活動会員	年会費	3,000円
ボランティア登録会員		
	(大人のみ)	学生無料
		年会費 1,000円
賛助会員	一口	5,000円～

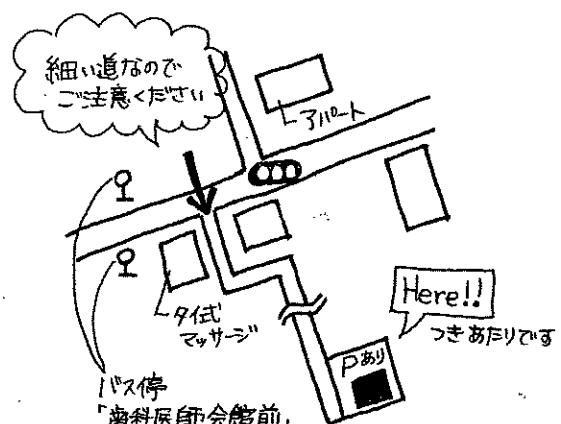
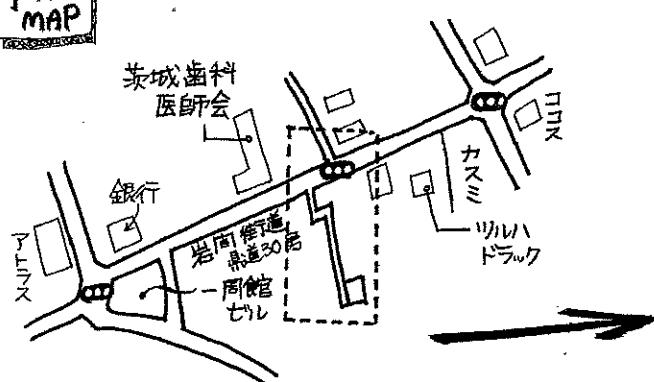
*賛助会費は寄附扱いになります。

<賛助会員の皆さん>

石川クリニック様、水戸吉沢小児科クリニック様、河和田幼稚園様、乳がん仲間の小さなおしゃべり会 momo 様、水戸産業医事務所様、サンライフ・サンフーズ様、モダンデンタル中庭歯科医院様、カフェよくなるよくなる様、雨宮則子様、井上多加志様、掛札千聰様、井上瑞穂様、岩田みなみ様、内桶純子様、加藤智明様、河原井忠男様、軍司忠之様、杉野美子様、柳橋剛様、田中光彦様、中根昭次様、中根一昭様、野口祥子様、袴塚雅彦様、真家彰様、森田直幹様、森田大輔様、砂川光造様、仲根泰子様、大倉美紀様

(順不同・2月末現在)

MAP



- ・カスミ側から1つ目の信号を左折です。
- ・駐車場あります(台数に限りあります)

<住所：水戸市見川2-82-11>

◆寄附のお願い◆

私たちの活動は、会員の会費や助成金、行政からの委託などの事業収入、ボランティアスタッフの奉仕によって実施されています。

全ての子どもたちが尊重され、この地に生まれてよかったと思える環境を私たち大人が創ることが豊かな未来を育てます。未来を育てる活動をご支援ください！

認定NPO法人への寄附は、確定申告をすると税金の還付が受けられます。
ぜひ応援よろしくお願ひいたします。



<お振込先>

- 郵便振替 00300-8-1833 水戸こどもの劇場
- 常陽銀行 見和支店 普通 1261264

<広告>



~障がい児の笑顔あふれる毎日を!~



<発達支援教室>

●放課後デイサービス ●児童発達支援事業
一般社団法人「クオリティ・オブ・ライフ」では、障がい児を対象にダンスや音楽療法を中心とした集団活動を行っています。

那珂支援教室 (那珂市飯田)

水戸支援教室 (水戸市中丸町)

赤塚支援教室 (水戸市赤塚)

TEL 029-291-6603

Quality Of Life
クオリティ・オブ・ライフ

「安心・丁寧」プロにおまかせ!

きれいに住まいる

キッチン・エアコン・
浴室・ガラス他、
店舗・オフィスの
クリーニングも
お任せ下さい!

ご相談、お見積もりは
無料です。
いつでもお気軽に
お電話ください。



おそうじ車舗

029-255-0126

水戸河和田店

カイロプラクティックで健康 UP!

~ご予約お待ちしています~

石岡市 南台カイロプラクティック
真家智子 電話: 0299-27-1028

携帯: 090-6134-5835

●施術料: 5,000 円

(初回 7,000 円はこの広告で 2,000 円割引です)



*カイロは体のゆがみを治して、本来持っている自然治癒力を高める療法です。肩・腰・膝などの痛み、しびれや姿勢が改善して、体が楽になったと喜ばれています。

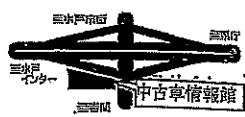
中古車購入 衝撃のシステム

- 毎週 10万台以上のオークション出品車両から、お気に入りのクルマをお選びいただけます。
- オークション出品車両を直営買い付け、お荷物にお届けしますので、中間マージンの大幅カットによりとにかく安い!
- 出品票・評価点オープンで厳格な品質チェックにより、安心してクルマをお選びいただけます。
- 1年間無料ロードサービス付き

お気軽にお問い合わせくださいね。
スタッフ一同、心よりお待ちしております。

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-977-380
中古車情報館 スーパーオークション水戸河和田店
水戸市河和田町3-035-14 営業時間 10:00~20:00 定休日 月曜

吉田石油



50号バイパス・岩間信号交差点内